

ポスターセッション

本校の課題研究は、ビジネス分野における探究型学習を行っています。各班がビジネスの視点で社会的課題を発見し、解決するための手立てを考え実践しています。11月には中間まとめとして、ポスターセッションをしました。他の版の研究内容に疑問をぶつけることで、後半の研究をさらに深めることにつながりました。生徒は、聴衆に向かってわかりやすく短時間で説明する力がつき、聞く生徒は何か質問を考えながら集中して聞く力がつきました。つづいて1月の成果発表会では、意見をもとに修正し、より探究を深め、各班すばらしい研究発表となるよう研究を進めています。

観光（地域の魅力発信）

『小松観光』

学校の近くのハニベ巖窟院の観光動画の作成

勧進帳で有名な安宅の閨や難関突破の安宅住吉神社を探訪するツアーの考案し、2024年春の北陸新幹線小松駅開業に向けて修学旅行生の観光地として小松に目を向けてもらえるよう、小松市や石川県にPRします。



『小松市の魅力を発信』

地域の魅力発信はこれからの観光産業にとって必要なことであるが、ホームページで紹介したり、アプリを開発したりしても、その情報を手にしなかったら相手には届かない。そこで、SNSを使って情報発信することで広くいきわたるはずであると考えた。

今はやりのVlog (Video Blog) により、生徒が自ら観光地で動画を撮り、高校生から一般の人まで見てもらえる工夫をした。



『まちづくり実践』

小松市龍助町の若手商店主のまちづくり実践に協賛する形で、イベントに参加し、まちづくりに必要なことは何か、一緒に考えて実践しました。お祭りやどんどまつりでにぎわうときに、スタンプラリーを企画し、地元でがんばる商店を紹介し、リピーターとなつてもらうことを目的とした。1度目はPR不足で参加するお客さんが少なかったが、反省を生かして改善し、度目には多くの方に参加してもらうことができた。反省から改善を重ね、他者の意見を参考にするなど、社会で必要とされる貴重な体験となりました。

動画編集・プログラミング

『デジタルツールの活用』

クロマキースタンドを背景に写真や動画を撮って、合成するなど加工を施し、新たな動画や写真を編集する。Adobeプレミアは難しいソフトだが、編集の練習を重ねて、上達した。後半は、自分たちのアイデアを形にできるよう、企画から進めています。

当日、地域の方による見学もあり、専門家の紹介動画を参考にするとよい、との意見をもらいました。



『Pythonによるプログラミング』

Pythonプログラミングのメリット・デメリットとオープンソースを活用してプログラミングに挑戦！



SDGs

『SDGと私たちができる取り組み』

ユニクロの力を借りて、リサイクル可能な子供服を難民に届けました。



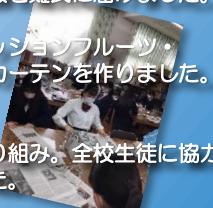
『エコカーテン』

夏の熱い日差しを遮るためにトマトやゴーヤ・バッショウフルーツ・つるむらさき・朝顔、フウセンカズラで自然のカーテンを作りました。生ごみを肥料にしました。



『アイシティエコプロジェクト』

プラスチックごみの削減と再資源化をめざす取り組み。全校生徒に協力を依頼し、各クラスに回収ボックスを置きました。



『エコパックづくり』

古新聞を使って手作りし、プラスチックごみの削減につなげます。



『草木染』

草木染作品の制作

学校の周辺に生えているはっぱを用いて草木染に挑戦しました。桜のはっぱを使って染めた結果、桜色のきれいなピンク色の布に染まりました。この布で小物を制作し、販売しました。



『KOMASHO OF 藍染』

藍染作品の制作

小松特産の絹織物を藍染加工し、身近な小物を制作。スカーフや巾着、バックなどを一般の方に販売した。商品の企画・制作・販売・会計処理まで商取引一連の流れを実体験する。教室では学べない内容を学ぶことができました。



他教科との連携 (体育・家庭)

『スポーツの地域活性化』

自指せスポーツテストNO1

コロナの影響で運動する機会が減少している現状を踏まえ、石川県の中高生が苦手とする「ボール投げ」と「立幅飛び」のスコアを上げるための運動方法の商家をする。スタンプカードを作り、達成感を得られるように工夫した。

生活習慣病予防

運動の動画やリーフレットを作成し、わかりやすく見ながら一緒に体操できるようにした。